

David Moreau /S.C.E.A Jean Moreau

ダヴィッド・モロー



	<p>○Santenay Blanc サントネ・ブラン</p>		備考	
畑	<p>品種：シャルドネ 植樹：1965年 位置：標高219m、南東向き 土壌：石灰質粘土</p>	醸造	20%を300Lの木樽で、80%をタンクで12ヶ月の熟成	
	<p>○Santenay 1er Cru - Beaurepaire サントネ・ブルミエ・クリュ ポールペール</p>		備考	
畑	<p>品種：シャルドネ 植樹：1991年・1998年 位置：標高270m、南向き 土壌：小石で覆われた、ジュラ紀(オックスフォード階)の泥炭岩</p>	醸造	2/3を300Lの木樽(うち新樽が3割)、1/3をステンレスタンクで17ヶ月熟成	
	<p>○Meursault - Les Pellans ムルソー レ・ペラン</p>		備考	
畑	<p>品種：シャルドネ 植樹：1950年頃 位置：南東向きの斜面の麓 土壌：白泥炭岩</p>	醸造	12時間をかけて全房プレス。3週間の発酵後、20%を300Lの木樽で、80%をタンクで12ヶ月間熟成	
	<p>○Bourgogne - Aligoté ブルゴーニュ アリゴテ</p>		備考	
畑	<p>品種：アリゴテ 植樹：1999年 位置：斜面の麓 土壌：沖積土</p>	醸造	80%はステンレスタンクで、20%は古いオーク樽にて12カ月熟成。	
	<p>●Bourgogne Pinot Noir ブルゴーニュ ピノ・ノワール</p>		備考	
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1976~1977年 位置：標高250m、西向き 土壌：石灰質泥炭岩</p>	醸造	発酵初期に低温(12-15℃)で7日間のマセレーションタンクで11ヶ月の熟成	
	<p>●Cote de Beaune Villages コート・ド・ボヌ・ヴィラージュ</p>		備考	
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1964年、1985年 位置：標高220~225m、南東向き 土壌：石灰質</p>	醸造	15%を228L新樽、85%を228Lの旧樽で12ヶ月、タンクで4カ月の熟成	
	<p>●Maranges Rouge マランジュ・ルージュ</p>		備考	
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1943年、1947年 位置：標高250~270m、南東向き 土壌：粘土質、砂質、石灰質粘土</p>	醸造	発酵初期に低温(12-15℃)で5日間のマセレーション15%を228Lの新樽、85%を228Lの旧樽で17ヶ月の熟成	
	<p>●Santenay - Cuvée S サントネ キュヴェ・エス</p>		備考	
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1965年 位置：標高255m、南東向き 土壌：村の中心のやせた土地</p>	醸造	発酵初期に低温(12-15℃)で6日間のマセレーション25%を228Lの新樽、75%を228Lの旧樽で17ヶ月の熟成	
	<p>●Santenay 1er Cru - Clos Rousseau サントネ・ブルミエ・クリュ クロ・ルソー</p>		備考	
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1964年 位置：標高265m、南向き 土壌：酸化鉄を含んだやせた土地、石灰岩</p>	醸造	発酵初期に低温(12-15℃)で7日間のマセレーション30%を228Lの新樽、70%を228Lの旧樽で17ヶ月の熟成	
	<p>●Santenay 1er Cru - Clos des Mouches サントネ・ブルミエ・クリュ クロ・デ・ムーシュ</p>		備考	畑の名前は、このエリアの花から花粉を集める数千もの蜂(Mouches à Miel = ミツバチ)に由来。
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1964年 位置：標高265m、南東向き 土壌：板状の石灰質基盤、わずかなセシチの深さ</p>	醸造	発酵初期に低温(12-15℃)で6日間のマセレーション30%を228Lの新樽、70%を228Lの旧樽で17ヶ月の熟成	
	<p>●Santenay 1er Cru - Beaurepaire サントネ・ブルミエ・クリュ ポールペール</p>		備考	
畑	<p>品種：ピノ・ノワール 植樹：1990年・1991年 位置：斜面の中腹 土壌：固いマール地層</p>	醸造	一部を全房仕込みでコンクリートタンクで17~23日間発酵。オーク樽で12カ月熟成後(うち新樽が2割)ブレンドレタンクで6カ月熟成。	